

# アイテムしごと探検隊

今回の探検先は…

## ヤマトグループ 羽田クロノゲート

2013年9月に竣工したヤマトグループ最大の物流ターミナル“羽田クロノゲート”。2019年には、創業100周年を迎えるヤマトグループ屈指の大規模な総合物流ターミナルである。約10万㎡という広大な敷地には、羽田という立地をいかしたスピード輸送を可能とする最新物流システムをはじめ、地域の活性化を図ることを目的としたスワンカフェ&ベーカリーや保育所、スポーツ施設も併設している。最新鋭の物流システムを見学できるコースもあり、子どもだけでなく大人も存分に楽しめるスポットとなっている。

●探検実施日：2016年8月19日(金)

🛒 宅急便サービスって、どんな仕事？



夏休みも終盤に差し掛かった8月19日、今年で10年目を迎える「アイテムしごと探検隊」に選ばれた小学5・6年生19名がアイテム本社に集合した。今回の探検先は「羽田クロノゲート」。黒猫のキャラクターでおなじみヤマトグループの中核となる総合物流ターミナルだ。子どもたちが普段から目にしてはいる宅急便。「荷物が届くまでには、どんな仕事があるの?」「大変なところは?」子どもたちの疑問は尽きない。それぞれが期待に胸を膨らませながら、探検が始まった。

で、子どもたちはその仕分けエリアへと足を踏み入れた。総全長1070mにもおよびクロスベルトソータと呼ばれるベルトコンベアによって、大量の荷物が運ばれていく様子は圧巻。届け先を瞬時に読み取り、自動で仕分けしていく仕組みに子どもたちは釘付けだ。1時間で最大四万八千個もの荷物を仕分けするというが、自動化されていてもすべて機械任せにはできない。そこで、最新のセキュリティで守られた集中管理室では、24個のモニターで「羽田クロノゲート」のすべてを人が管理・監視している。「集中管理室」での仕事は、ベース内の荷物の仕分けや発送などすべてが時間通りに進んでいるかをチェックすることです。



# いつでも便利に使える宅急便。信頼の裏側には、たくさんのお仕事があった!

🛒 荷物の旅を追っていきましょう!



「羽田クロノゲート」に到着し、アテンダントの李さんと共に探検を開始。まずは、ヤマトグループの歴史を学ぶところからスタートだ。1919年に

「大和運輸株式会社」の名で創業したヤマトホールディングス。現在、日本全国はもちろんなアジアにもネットワークを拡大している。会社の歴史が100年近くあることに子どもたちは驚きを隠しきれないようだ。次に日頃から使っている宅急便がどのように届くのか、映像で学習する。まず、セールスドライバーの手に渡った荷物は、近くの宅急便センターへ集められる。そこから、全国70カ所あるベースと呼ばれる大規模なターミナルへまとめられ、行き先ごとに仕分けがされた後、トラックや飛行機、列車、船などを使い、送り先エリアのベース、そして宅急便センターへと運ばれ、荷物が届けられる仕組みだ。

🛒 街で見かけるセールスドライバーの仕事とは?



集荷や配達をするセールスドライバーは、まず子どもたちが思い浮かべる仕事だ。「安全運転はあたりまえのことですが、お客様から荷物をお預かりする時に、中身や梱包状態を確認し、安全に運ぶ準備をすることもセールスドライバーの仕事です」李さんが教えてくれた。また、時間通りに届けることも大切だという。そのために、積み荷や配達順番も注意しなくてはいけない。「パズルみたいで大変そう!」子どもたちから声があがる。ただ苦勞ばかりではない。お客様に名前を覚えてもらった時や、「ありがとう」と言ってもらえる時が何よりうれしい瞬間だと話してくれた。

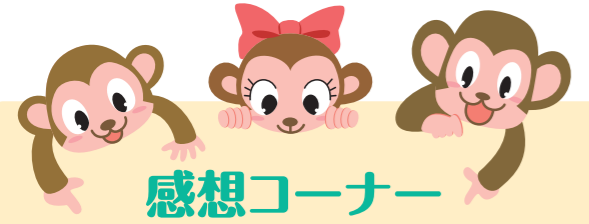
🛒 「羽田クロノゲート」は、人と機械のコラボレーション!

ベースの中では、行き先ごとに荷物を分ける仕分け作業を機械で行っている。そこ

🛒 たくさんのお仕事で成り立つ私たちの生活



探検から戻ってきた子どもたちは、各班に分かれ今日一日学んだことをまとめ、気づいたことや感じたことを発表した。「荷物を運ぶために、たくさんの方が働いていることがわかった」「早く届けるために、色々な工夫をしていて驚いた私たちの荷物が、安全にそして時間通りに届くという今では当然のように感じているサービスの裏には、様々な人の働きや努力、工夫があることを、子どもたちは体感できたようだ。



## 感想コーナー

- 宅急便は、セールスドライバーの人だけでなく、ほかにもいろいろな仕事があるからこそ、荷物をとどけられるんだと思いました。
- 羽田クロノゲートでは、約2000人の人が働いていることがわかった。機械もたくさんあるのに、これだけの人数が働いていることに、びっくりしました。

ヤマトホールディングス株式会社 広報戦略担当 羽田クロノゲート見学コース アテンダント 李 礼さん

今回は宅急便のセールスドライバーの仕事だけでなく、荷物を時間通りにお届けするための裏方の仕事についても、紹介しました。探検隊の皆さんにとって、有意義な時間となったらうれしいです。実は、今回紹介した宅急便の仕事のほかにも、私たちは色々な仕事をしています。例えば、壊れた家電を修理したり、手術の道具を洗ったり… その内容は、一般公開している見学コースで知ることができます。また学びに来てくださいね!

大人の方も楽しめる見学コースを開催中!



●「アイテムしごと探検隊」ご協力をお願い  
訪問先としてご協力いただける企業・団体を募集しています。子どもたちが「仕事」について考える機会と一緒に提供していただけないか?  
お問い合わせはアイテムまで ☎ 0120-938-989